

菌士郎使い分けガイド

試薬キット	特徴	簡便さ	感度	推奨検体	測定対象例
LL100-1-2 + LL100-2 + (LL100-3)*	最も簡便かつ低コストで測定できる	◎	○ 100cfu/ml～ (発光阻害がない場合) ※ 菌種による	・塩濃度の高くない検体 ・動植物由来の固形成分が含まれていない検体	--
LL100-1-2HS + LL100-2 + (LL100-3)*	高感度	◎	◎ 20cfu/ml～ (発光阻害がない場合) ※ 菌種による	・塩濃度の高くない検体 ・動植物由来の固形成分が含まれていない検体	--
LL100-BCHS + (LL100-3)*	発光阻害のある検体でも高感度に測定できる	○	◎ 5cfu/ml～ ※ 菌種による	・塩濃度の高い検体 ・有色、濁りのある検体 ・少量の果汁を含む検体 ・半固体状（乳化液状）の検体 ・化粧水、乳液 ・検出感度を上げたい検体	・生理食塩水、PBS溶液 ・スポーツ飲料（要LL100-3） ・コーヒー（要LL100-3） ・マヨネーズ ・化粧水、乳液
LL100-BCHS + LL100-3BC	遊離ATPが多量に含まれている検体でも高感度に測定できる	○	◎ 5cfu/ml～ ※ 菌種・検体による	・茶飲料 ・果汁飲料 ・遊離ATPが多量に含まれている検体	・茶（緑茶、ウーロン茶、紅茶等） ・100%オレンジジュース ・トマトジュース ・スムージー
KGT2-100	牛乳、乳成分を含む食品専用の試薬キット	○	○ 100cfu/ml～ ※ 菌種による	・牛乳 ・乳成分を含む検体	・牛乳 ・カフェラテ ・生クリーム